

国と東京電力は
責任を果たせ！

11・13

ふくしま集会

2011年3月の福島第一原発事故から5年半が経過しました。しかし、福島県では未だに8万人を超える方々が避難生活を送っているなど、多くの課題が残されたままです。

それにも関わらず、安倍首相は、原発事故はなかったかのように、原発再稼働を進め、住民の合意がないままでの避難指示解除や住宅の無償提供、賠償打ち切り等の福島県民切り捨ての施策を進めています。

福島切り捨て政治を許さず、国と東京電力に責

任を果たさせることは、原発ゼロを目指す運動と結びついた重要な取り組みです。福島での原発事故を顧みようとしない国と東京電力の姿勢を私達は断じて許すことはできません。

そこで、福島の復興と原発のない未来を目指す大運動を呼びかけます。『国と東京電力は責任を果たせ！11・13ふくしま集会』にて、福島切り捨て政治を許さないたたかいを作り上げましょう。

参加費
無料

2016年 11月13日 日 日

福島市・パルセいいざか

特別分科会 11:00~12:30

100人規模の学習会を2テーマ開催

集会 13:00~15:00

- オープニング企画
- 基調報告
- 連帯あいさつ—幅広いみなさんから
- 福島県民の各分野のたたかいと実態の交流
- 集会アピール採択 など

no
nukes

とめよう！
原発再稼働
かえよう！
福島切り捨て政治